

太陽光発電設備リサイクル WG への意見

2024 年 9 月 13 日

神奈川大学 経済学部 山本雅資

本日開催の「中央環境審議会循環型社会部会太陽光発電設備リサイクル制度小委員会・産業構造審議会イノベーション・環境分科会資源循環経済小委員会太陽光発電設備リサイクルワーキンググループ合同会議（第 1 回）」に出席できないため、意見書を提出させていただきます。

今回の資料を拝見し、第 1 回の会合では今後の進め方についての大まかな方針を議論するものと理解しております。その意味では、太陽光発電設備のリサイクルという新しい制度設計を進めるにあたり、拡大生産者責任（Extended Producer Responsibility: EPR）の考え方を原則として議論していくことが重要であると考えます。

サプライチェーンの面からもそしてモジュールの物性からも太陽光発電ならではの事情があり、既存のリサイクル法と同じ目線での制度設計が困難であることは承知しております。解決すべき課題は多いですが、EPR とそれに続く環境配慮設計が、環境保全と活力ある経済活動の両立、さらには我が国の資源安全保障にも大きく寄与すると考えます。

以上